

ハイガヤAI勉強会

## 仕組み・運営方針

# Oita AI Cafe



公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所 おおいたAIテクノロジーセンター事務局

# 目次



- 01 **Oita AI Cafeとは**
- 02 **内容設計**
- 03 **当日の流れとフォローアップ**
- 04 **お問い合わせ先**

## 運営メンバー

おおいたAIテクノロジーセンター事務局



坂口 萌々子



恒吉 優次

ISIT



上村 幸大

# Oita AI Cafeとは

**AIから生まれる  
無限の可能性**

大分県内でのAIの普及・活用をさらに促進し、  
より多くの方にAIを学び、触れていただきたいという  
思いから、研修よりも気軽に参加しやすいAI勉強会  
『Oita AI Cafe』を企画！



# 目的



## コミュニティの成長と新たなコラボレーションの促進

企業と学生、地域の人々が交流し、知識や経験を共有することで、AIセンターのさらなる発展と異業種間のコラボを促進する。



## AI学習の敷居を下げる

研修よりも気軽に参加できる勉強会にすることで、AI学習のハードルを下げる。



## 次世代のAI人材育成

若い世代や学生がAI技術に触れる機会を増やし、将来的にAI分野で活躍できる人材を育成すること。

## 概要



### 開催日時

実施：月1（1時間～1時間半）

時間：[学生向け]16:30-17:30 [社会人向け]18:00-19:00 ※内容によって終了時間が前後いたします。



### 開催場所

IVY大分高度コンピュータ専門学校 1F カフェテリアスペース

## 参加対象・条件

※必須：パソコンの操作ができる

※必須：生成AIを一度でも使ったことがある

01

### 学生

AIに興味・関心がある、AIの勉強をした  
い、仲間を作りたい、企業と繋がりたい等

02

### 企業・社会人

AIに興味・関心がある、AIの勉強をした  
い、AI利活用検討、異業種・学生と繋がり  
たい

03

### 地域の方

AIに興味・関心がある、AIの勉強をした  
い、仲間を作りたい等

04

### サポーター・メンター

AI寺子屋の運営やアイデアの実現の際に、  
サポートとして学生やベンダー企業にご協  
力いただく。

# ゴール



## 中期ゴール

半年～1年程度の期間の中で様々なテーマでOita AI Cafeを実施して、持続可能な仕組みを作る。新しいメンバーを迎え入れ、既存のメンバーが長く参加し続けられる環境を提供



## 最終ゴール

Oita AI Cafeでできた横の繋がり、縦の繋がりから、AIビジネス・プロジェクトが生まれていくこと。

# 内容設計

01

## 学生向け

教育現場（授業や課題）での生成AIの活用の仕方について考えたり、様々なAIツールを試したりする。（音楽・映像・画像）

02

## 社会人向け

生成AIの業務での活用や新たなビジネスを検討していく。  
→事例を基にしながら実施。

03

## 共通

生成AIやノーコードツールでHPやポスター・資料の作成、アプリを作成等をする。

04

## 全体

コミュニティ全体の絆を深めるために、定期的に交流会を実施する。（飲み会等）

# AICafe × AIセンター連携フロー

各フェーズ  
AIセンター支援内容

学生

ビジネス化を目指した取り組み

AIセンター：ビジネス案件を目指して  
PM/BP支援

Oita AI Challengeの参加

AIセンター：アイデアの発散・収束支援  
事務局支援

チームを組んでAIの課題解決

AIセンター：社会人とのマッチング  
事務局支援

学生主体イベント・AIの勉強会

AIセンター：学生主体イベントの企画  
事務局支援

社会人

ビジネス化を目指した取り組み

AIセンター：ビジネス案件を目指して  
PM/BP支援

Oita AI Challengeの参加

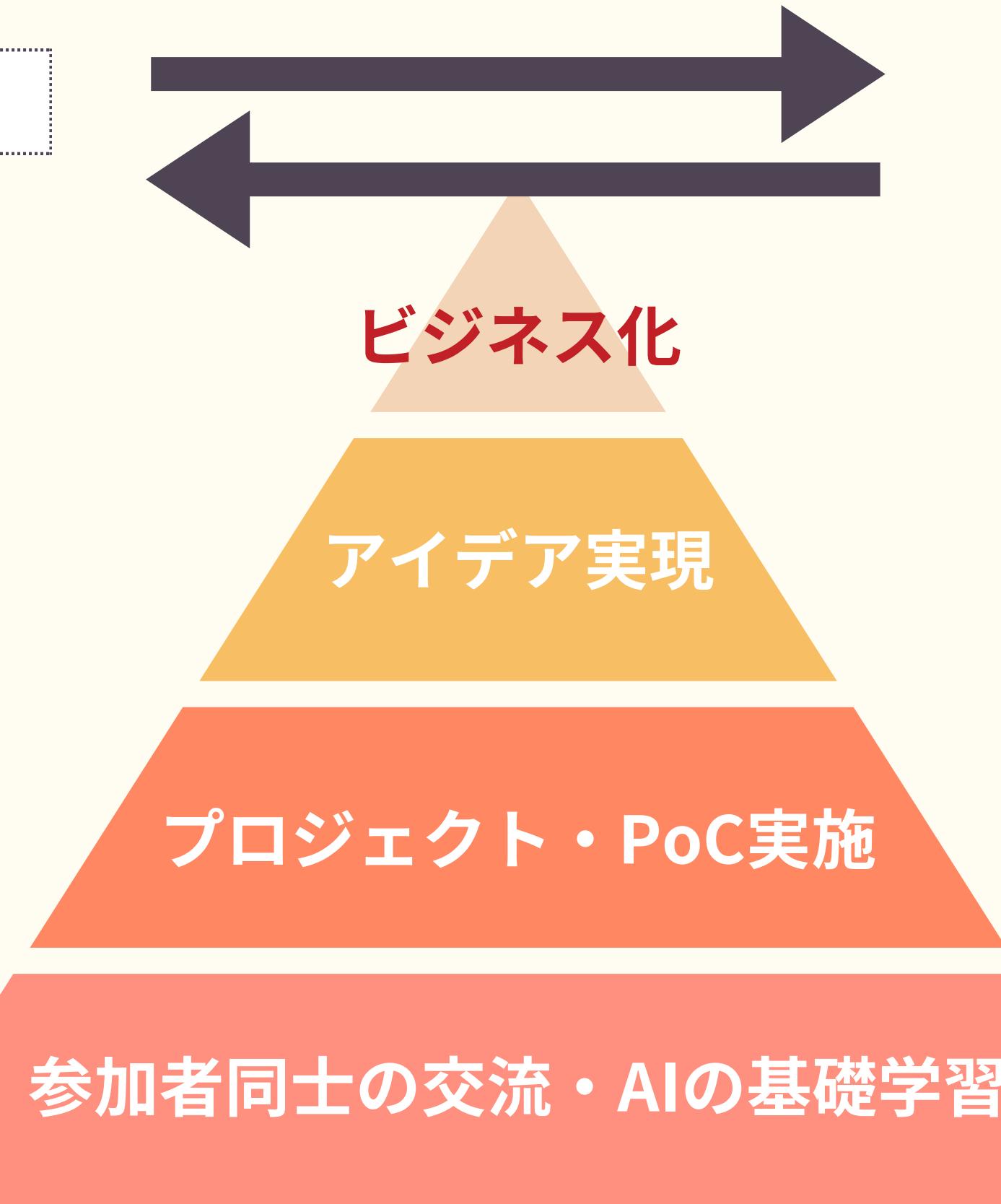
AIセンター：ビジネス案件を目指して  
PM/BP支援

学生や自社メンバーで  
チームを組んでAIの課題解決

AIセンター：アイデアの発散・収束支援  
事務局支援

業務課題をAIで解決する勉強会

学生と共同の交流会・勉強会



## 内容設計～学生実施テーマ例～



**生成AIツールを試してみよう（音楽生成、画像生成、映像生成）**



**生成AI×○○～自分の好きなこと・興味のあることを形に～**



**教育現場（学校生活・講義）での生成AI利活用を考えよう**



**生成AIを活用した自己分析・就活での活用方法を考えよう（キャリアアップ）**



**課題研究＆卒業研究相談会！（内容次第では企業の方も参加）**



**AIを利用したビジネスアイデアを考えよう**

## 内容設計～企業・社会人実施テーマ例～



生成AIを活用した業務改善Part1



生成AIを活用した業務改善Part2



生成AIを活用した業務改善Part3



生成AIを活用した新ビジネスの検討



従来のAIを活用した新ビジネスの検討（画像や音声系）



AI利活用アイデアのPoC実施

## 内容設計～共通テーマ例～



**生成AIを活用した企画タイトル・テーマソング作成（ポスター）**



**生成AIを活用したHP作成とメルマガ・SNS広告文作成**



**ノーコードツール・生成AIを活用したアプリ作成**



**デジタルヒューマンを作ってみよう**



**Jetsonを動かしてみる**



**交流会**

## 内容設計～ゴールまでのイメージ例①～

1 教育現場の生成AI活用事例紹介

2 事例を基にいくつか活用方法を試してみる：活用イメージを持つ

3 それぞれの目的・活用したい場面を整理

4 どのような活用の仕方があるのか検討

5 実際に試してみる

6 結果を共有

## 内容設計～ゴールまでのイメージ例②～

1 生成AIの業務活用事例を紹介

2 自分の目的に近い事例のいくつかを試す

3 それぞれの目的・活用したい場面を整理

4 どのような活用の仕方があるのか検討・試す

5 グループで共有し、その他の方法も試す

6 特化したGPTを作成してみる

# 当日の流れ

## 1 オープニング: ゴールの共有

## 2 セッション・グループ活動

異業種や企業×学生チーム等、その時のテーマに応じてチームを組み、  
グループワークを行う。

## 3 参加者の交流の場

当日参加された方の横のつながりを作るため、名刺交換等の時間をとる。  
また、スラック等のオンラインコミュニティの案内を行う。

## 4 成果発表

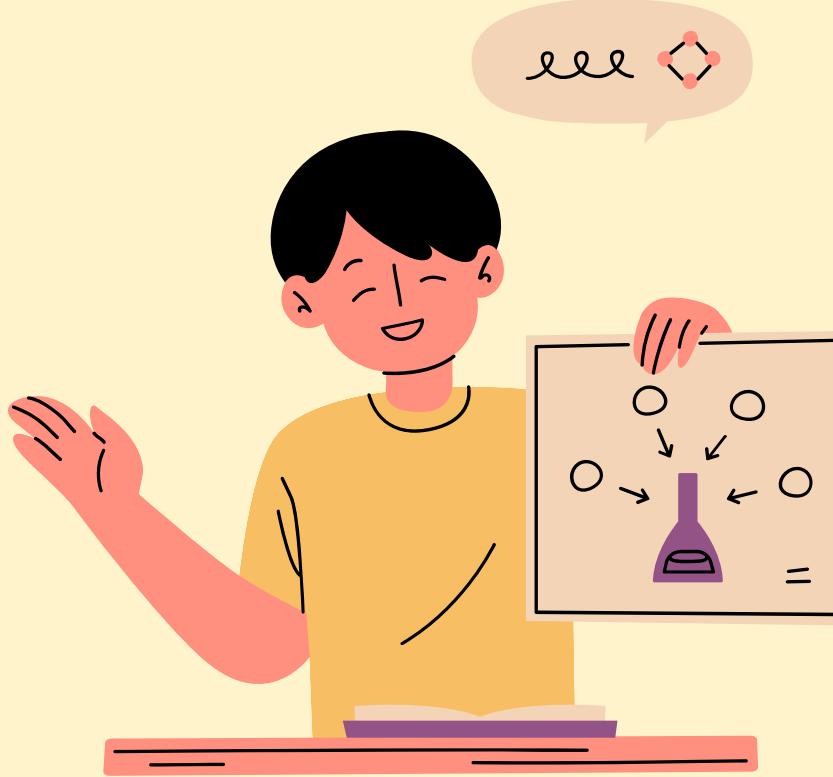
アイデアや成果物を共有する。

## 事務局によるフォローアップ



### オンラインコミュニティ運営 (Slack運用)

オンラインツールを活用した  
継続的な交流を支援していく。



### 成果物の公開 (AIセンターWebページ)

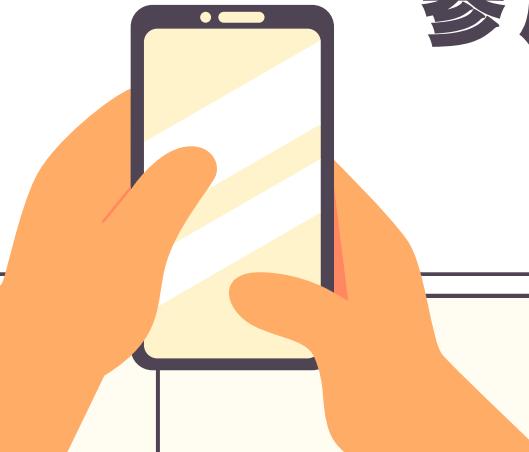
おおいたAI寺子屋の活動のなかで  
生まれた成果物を今後の活動へと  
つなげていくために公開する。

# 問い合わせ先

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所  
おおいたAIテクノロジーセンター 事務局  
担当：坂口・恒吉・平野



ご相談  
参加申し込み



<https://aitec.oita.jp/2024/1603/>  
oita-ai@hyper.or.jp

